



事業実績報告書

様式 2
(2019年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	C-24	講座名	聞いて役立つ環境と不動産の話
記載日	2019/11/12	団体名・企業名	公益社団法人愛知県不動産鑑定士協会
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>成人した市民の方々を対象とし、環境や不動産にまつわる様々な講義を行いました。 各5回の講師は全て、当協会に所属する不動産鑑定士で、各回ごとに異なる分野、時事的な題材を取り上げています。</p> <p>一見、親しみにくい題材をテーマとした講義でも、レジュメを配布し、パワーポイントを使用するなど、一般の方にも分かりやすいものとなるように努めています。</p> <p>今年度の参加者は平均して23名程度で、アンケートには「面白かった」等うれしいお声がありました。</p>			
			
※写真1の説明		※写真2の説明	
10月2日に開催された「老後2,000万円問題は不動産で解決できるか？」での講義の様子		10月9日に開催された「不動産の見えない部分を見てみよう！」での講義の様子	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>新聞掲載や市内図書館及び生涯学習センターへのチラシ配架、なごや環境大学企画者間のメーリングリストやピックアップ記事として原稿を掲載していただくなど、多くの方の目にとまるよう広報活動に注力しました。その甲斐あってか、予想をはるかに超える方にお申し込みいただくことができました。</p> <p>しかし、定員以上の方にご参加いただいたため、机のない椅子席にご案内することも多くありました。そのため「会場が狭い」「講師の声が聞きとりづらい」などのご指摘をいただきましたので、来年度以降の企画運営に役立てて参りたいと存じます。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3～5点、計350字程度)			
<ul style="list-style-type: none"> ・新しい知識が入手できた ・たまたま近隣でもめていたことがよく分かった ・リズムよく的確で話がよく分かった ・地図を見るのが好きなので、大変おもしろかった ・もう少し詳しい話も聞きたかった 			